



## 冬のスポーツ大会がたくさん開かれている長野市

長野市では、1998年(平成10年)2月7日から22日までの16日間、オリンピック冬季競技大会が開かれ、世界中からたくさんの選手や役員が、長野市を訪れました。日本での冬季競技大会は昭和47年(1972年)の札幌大会に次いで2回目でした。皆さんのがスケート教室などで利用する「エムウェーブ」では、スピードスケート競技が行われ、清水宏保選手が金メダルをとるなど、日本人選手が大活躍しました。

Q3

オリンピック冬季競技大会は、最近では2018年に韓国<sup>かんこく</sup>の平昌<sup>ピョンチヤン</sup>で開催され、次回は2022年に開催されます。  
さて、2022年の開催地はどこでしょうか。

- Ⓐ 北京 (中国)
- Ⓑ パリ (フランス)
- Ⓒ アテネ (ギリシャ)
- Ⓓ 東京 (日本)



答えは下に



セントラルスクエアでの表彰式の様子

## 長野オリンピック記念アリーナ ~エムウェーブ~

長野市のオリンピック施設は、今多くの人に利用されています。全日本スピードスケート距離別選手権大会(平成30年10月)、全国中学校スケート大会(平成31年2月)といった大きな大会が、エムウェーブを会場に開かれています。

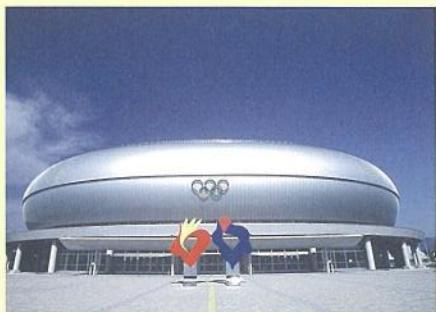
エムウェーブは、1周400mの標準ダブルトラックを持つ世界でも最大級の屋内リンクです。施設の屋根と横側の壁は、アルプス連峰をはじめとする長野県の山なみを表現していて、そのM字型を波のように連続させている形から「エムウェーブ」の呼び名がつけられました。この特徴的なデザインは、世界に長野を印象づける記念碑の意味も持っています。

大会後は、競技会場だけでなく、スポーツやイベントなどに利用できる施設としても利用されています。

Q4

つぎの三つの施設の中で、スピードスケート競技が行われた「エムウェーブ」はどれでしょうか。(他は、「ビッグハット」と「ホワイトリング」です。)

Ⓐ



Ⓑ



Ⓒ



答えは下に

答え

Q1→Ⓒ Q2→Ⓐ Q3→Ⓓ Q4→Ⓑ